

## 自動Mo芯挿入、Mo箔巻付け機

自動車用ハロゲンランプのフィラメントにおいて、溶接時の変形防止と耐震性付与のため、Coiled-Coilの足部にMo芯を挿入し、さらに足部にMo箔巻付け加工をする場合があります。当社では、これらの工程を自動で加工する装置を独自に開発しました。

### 自動Mo芯挿入加締め機の特徴

Mo芯は、直径0.18mmで、フィラメント足内径0.2mmに挿入します。(写真2, 3)  
その後加締めで脱落を防止します。

自動Mo芯挿入機では、画像処理による高度位置決め技術によって、Mo芯の自動挿入を実現しました。(写真1)

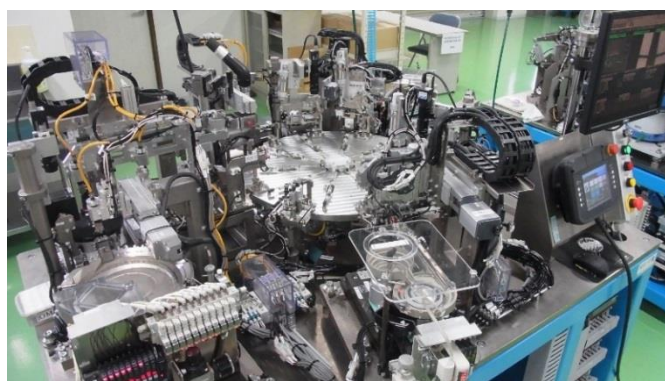


写真1 自動Mo芯挿入加締め機



写真2 Mo芯挿入加工

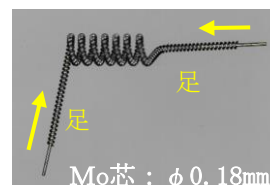


写真3 フィラメント (Mo芯挿入)

### 自動Mo箔巻付け加締め機の特徴

自動Mo芯挿入加締め機で加工したフィラメントの両足部に、Mo箔を巻付けます。Mo箔は、厚さ0.1mm、幅2.0又は3.0mmのリボン（テープ）状で、足部に巻付け後カットし、加締められます。(写真5, 6, 7)

本装置では、最終的に画像処理によるMo箔角度・取付け位置・包まれ具合等計測し、品質管理を行います。



写真5 Mo箔巻付け加締め機

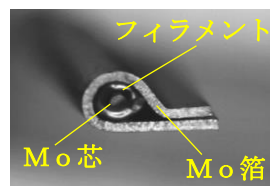


写真6 Mo箔巻付け断面



写真7 完成フィラメント



写真4 自動Mo箔巻付け加締め機